

2000～2001 年
横浜緑ロータリークラブ 年次報告

平成 12 年～平成 13 年度

私たちの使命
私たちのクラブで
地域社会
私たちの世界で

Our Mission
in Our Club
in Our Community
in Our World



2000～2001年度国際ロータリー会長

フランク・J・デブリン

第 2590 地区ガバナー 本間 泰治

横浜緑ロータリークラブ 会長 藤津 均

目 次

会長報告	-----	1
幹事報告	-----	3
活動報告書	-----	7
理事会議事録	-----	9
会計報告	-----	19
S.A.A.報告	-----	22
クラブ奉仕関係	-----	23
クラブ奉仕委員会報告	-----	23
職業分類委員会報告	-----	23
会報委員会報告	-----	23
雑誌委員会報告	-----	24
会員選考委員会報告	-----	25
会員増強委員会報告	-----	25
ロータリー情報委員会報告	-----	25
プログラム委員会報告	-----	26
広報委員会報告	-----	26
出席委員会報告	-----	26
親睦委員会報告	-----	29
社会奉仕関係	-----	32
社会奉仕委員会報告	-----	32
職業奉仕	-----	32
職業奉仕委員会報告	-----	32
国際奉仕関係	-----	33
国際奉仕委員会報告	-----	33
世界社会奉仕委員会報告	-----	33
ロータリー財団委員会報告	-----	34
米山奨学委員会報告	-----	34
青少年奉仕関係	-----	35
青少年奉仕委員会報告	-----	35
ライラ委員会報告	-----	35
インターアクト委員会報告	-----	36
ローターアクト委員会報告	-----	36
C I C O報告	-----	37
横浜緑ロータリークラブ組織表	-----	38
備品目録	-----	39
充填・未充填職業分類表	-----	付 - 1

会 長 報 告

会長 藤津 均

今期最後の例会にあたり一言御礼申し上げます。一年間後協力有難うございました。
今年度の活動および施策について、私の感想と意見を交え、しばらくの間お聞きください。

年初より検討課題であった例会場の変更について、会員皆様と協議を重ねて行い、ほぼ全員の賛同を得て青葉台フォーラムへ最初に危惧した現会員が一人も欠けることなく移動でき、新たな活動の拠点と出来たとは幸いです。また、事務所も横浜銀行様の好意により銀行内におくことができ横浜緑ロータリークラブの住所は変更しないで済みました。

例会場の変更に伴い経費の増加があり、来年度は会費が値上げされます。私が活動計画書で提案した5大奉仕委員会での予算のグループ化も次年度は行われるとの事です。より効率的で柔軟性のある運用ができるものと期待します。預かり金については初期の目的を達成できRC財団・米山奨学会、その他の援助に振り向けることが出来ました。余剰金については返金の予定です。これにより一部の不満は解消できたのではないのでしょうか。

例会の時間について提言をいたし、5月24日に夜レギュラーミーティングを開催しました。これについての評価は各会員の判断、また次期会長の判断にお任せしたいと思います。私としては、これもいいかなと考え、来期も行っていきたいものです。

社会奉仕委員会が毎年行っているバザーについては竹山小学校の20周年記念の行事に、青少年の健全育成を目的として協賛することが出来ました。また今期も緑区区民祭りに協力し好評だったことは喜ばしい限りです。

もうひとつの大きなことは国際奉仕委員長の努力により香港南RCと姉妹クラブの提携をしたことです。1月31日から2月2日にかけて香港を訪問し、中国のレプラ援助について協力することに合意しました。これについては継続事業とし理事会において採択されました。ここまでこぎつけた鶴岡国際委員長の努力には敬服いたしました。5月24日の例会に香港南RC会長ボブ・ウイルソン氏がメイキャップにこられ、これで相互の訪問ができました。

また楽しい思い出ですが、千葉緑RCとフォーマルな提携ではありませんが、アクアラインをはさんでお互いに情報交換および親睦を深めようとの趣旨で相互に例会に出席し、4月12日には親睦ゴルフ・中華街での会食と楽しい時間を持つことが出来ました。これからもお互いに負担にならない範囲で続けていっていただきたい。

IT推進の波がRCにも押し寄せています。それに伴い事務職の採用となり、瀬島さんが退職し、中島さんが参加されました。IT化は避けては通れない道となりそうです。来年度から会報も自前で作成することになり、ますます期待したいものです。

最後に会員の推移についてですが、今期は増強できずに終了いたしました。37名でスタートし2名が退会し2名が入会して同じ会員数で終了できたことに感謝いたします。来年度は会員増強が最重要課題のようです。全会員一丸となって会員増強に努め横浜緑RCが発展してゆこうではありませんか。

私事あるいは公務かもしれませんがGSEの男性メンバーを3泊4日でホームステイに受け入れました。初の外国のお客様を迎え家族も英会話に励みました。大変かと思いましたがあっという間の4日間でした。

今期はそれぞれ会員の方々の記憶に残る年だったでしょうか、私にとっては長いようでもあり短いような、楽しいような苦しいような1年間でした。会長としての職務をまっとうできたのは、幹事・各委員長・また全会員の協力の上に成り立ったものです。深く感謝をして私の1年間を述べさせていただきました。

本当に有難うございました。

幹 事 報 告

幹 事 村松 勇治
副幹事 藤田 孝次

クラブの概況

名称区域及び所在地

- (1) 名 称 横浜緑ロータリークラブ
(2) 地 域 横浜市 緑区、青葉区、都筑区。
- | | 総人口 | 世帯数 | |
|-----|---------|---------|--------------------|
| 緑 区 | 159.994 | 63.225 | (平成 13 年 5 月 31 日) |
| 青葉区 | 275.362 | 104.985 | (平成 13 年 6 月 1 日) |
| 都筑区 | 159.445 | 57.183 | (平成 13 年 6 月 1 日) |
- (3) 事 務 局 〒226-0011 横浜市緑区中山町 230 横浜銀行内
TEL 045-933-1651
FAX 045-933-2027
- (4) 例 会 場 青葉台フォーラム
〒227-0062 横浜市青葉区青葉台 1-5-8
TEL 045-985-2109
- (5) 例会日時 毎週水曜日 12 時 30 分～13 時 30 分

設立

- 昭和 45 年 02 月 28 日 (スポンサークラブ横浜港北 R C)
昭和 45 年 03 月 11 日 R I の正式加盟承認
特別代表 山崎 卯一
昭和 45 年 12 月 13 日 認証状伝達式 4 クラブ合同
(於 横浜文化体育館)
昭和 52 年 11 月 23 日 桐蔭学園高校インターアクトクラブ
認証状伝達式 (於 桐蔭学園)
昭和 53 年 05 月 27 日 横浜田園 R C 創立総会
(於 三井銀行青葉支店) (移籍会員 4 名)
昭和 55 年 11 月 23 日 桐蔭学園高専ローターアクトクラブ
創立総会 (於 桐蔭学園)
昭和 59 年 03 月 27 日 横浜たま R C 創立総会
(於 和光証券) (移籍会員 5 名)
平成 03 年 05 月 28 日 新横浜 R C 創立総会
(於 新横浜国際ホテル) (移籍会員 0 名)

付 記 所属地区は当初第 359 地区、昭和 49 年 7 月 第 359 地区より山梨県・
静岡県を区域とする第 362 地区が分割され、当地区は神奈川 1 県となりました。
昭和 52 年 7 月より R I の地区変更により 第 259 地区となりました。
平成 3 年 7 月より R I の地区変更により 第 2590 地区となりました。

1. 会 員 （平成 13 年 6 月 30 現在）

(1) 会員の種類

正会員	23 名	名誉会員	1 名
アディショナル会員	0 名		
シニア・アクティブ会員	14 名		
計	38 名		

(2) 年 令（平成 13 年 6 月 30 日現在）

30 才～39 才	3 名	40 才～49 才	5 名
50 才～59 才	12 名	60 才～69 才	8 名
70 才以上	8 名	80 才以上	2 名
最高 81 歳	最年少 36 歳	平均 60.5 歳	

(3) 現会員で当クラブ会員としての在籍期間

1 年未満	3 名	1～3 年	7 名
4～6 年	7 名	7～9 年	6 名
10 年以上	15 名	平均	10 年

2. 例会来客数

例会数 49 回

来客数 ビジター 23 名 ゲスト 39 名

月	例会数	ビジター	ゲスト	月	例会数	ビジター	ゲスト
7	4	6	5	1	4	1	2
8	4	0	7	2	4	0	3
9	4	2	3	3	4	2	2
10	4	0	1	4	4	4	3
11	5	5	4	5	5	1	4
12	4	2	4	6	4	0	1
小計	25	15	24	小計	24	8	15
例会数 49 回		ビジター 23 名	ゲスト 39 名	計 62 名		累計	3,799 名

[入会者] 入会

荒木 敏男 (平成 13 年 02 月 21 日)

元木 裕 (平成 13 年 06 月 06 日)

黒瀧 等 (平成 13 年 06 月 27 日)

[退会者]

森 善助 (平成 12 年 11 月 30 日)

小林 照二 (平成 12 年 12 月 31 日)

正木 隆至 (平成 13 年 02 月 07 日)

[歴代会長、幹事及び会員数、出席率]

	会 長	幹 事	就 任 時 在籍会員数	年間平均 出 席 率	備考
創立時	石川 治道	柴田 清	24 名	92.86%	45 年 6 月迄
45～46	石川 治道	柴田 清	24 名	98.58%	
46～47	秋田 茂	三澤 君夫	41 名	98.09%	
47～48	小林 安雄	高橋 正文	40 名	94.09%	
48～49	加藤 雅光	名倉 健二	37 名	98.40%	
49～50	鵜川 昇	山下 栄蔵	39 名	97.67%	
50～51	名倉 健二	武藤 松一	42 名	97.38%	
51～52	中山恒三郎	岩沢 幸男	47 名	98.60%	
52～53	三澤 君夫	岡本 健	48 名	98.82%	
53～54	森 善助	浜田 勝弥	47 名	98.67%	
54～55	山下 栄蔵	戸田 裕也	50 名	98.74%	
55～56	岡本 健	代々木和男	45 名	99.33%	
56～57	岩沢 幸男	中林 靖	50 名	99.18%	
57～58	田辺 政雄	内野 晃	48 名	99.11%	
58～59	武藤 松一	渡辺 武	50 名	97.86%	
59～60	戸田 裕也	寺崎 誠三	45 名	96.31%	
60～61	田沼 文衛	岩岡 正	45 名	96.27%	
61～62	中林 靖	赤柄 忠昭	50 名	97.83%	
62～63	内野 晃	藪島 五郎	51 名	96.96%	
63～64 (h1)	代々木和男	遠藤 真作	53 名	95.65%	
平成 1～2	藪島 五郎	幸内 伸雄	47 名	94.68%	
平成 2～3	近藤 襄	渡辺 宏未	50 名	94.50%	
平成 3～4	幸内 伸雄	横井 好明	51 名	91.92%	
平成 4～5	遠藤 真作	日高 信良	46 名	91.91%	
平成 5～6	横井 好明	遠藤 一典	45 名	92.46%	
平成 6～7	渡辺 宏未	井上 周輔	47 名	93.81%	

(横井 好明)

平成 7～8	中林 靖	脇田 幸一	43 名	92.7%
平成 8～9	小林 新一	金子 朝夫	43 名	95.3%
平成 9～10	遠藤 一典	森 宏	43 名	95.4%
平成 10～11	脇田 幸一	市瀬 栄一	48 名	93.0%
平成 11～12	森 宏	須藤 保夫	39 名	92.6%
平成 12～13	藤津 均	村松 勇治	38 名	93%

[チャーターメンバー] 現在 24 名 名誉会員 1 名

秋田 茂	昭和 55 年 02 月 20 日死去	足立 英一	昭和 46 年 09 月 01 日退会
石川 治道	昭和 52 年 06 月 30 日退会	麻生 和衛	昭和 54 年 12 月 26 日退会
岩崎 正	昭和 57 年 06 月 30 日退会	藤森 茂	昭和 47 年 04 月 05 日退会
小林 安雄	平成 07 年 06 月 30 日退会	浜田淳太郎	昭和 48 年 01 月 31 日退会
小峰 政博	昭和 48 年 10 月 20 日退会	細辻 文次	昭和 47 年 06 月 28 日退会
	相模原南 R C へ	岩本 正三	昭和 63 年 07 月 11 日死去
中山恒三郎	昭和 60 年 04 月 24 日退会	松田 三郎	昭和 47 年 06 月 07 日退会
柴田 清	昭和 48 年 04 月 04 日退会	三橋 英一	平成 04 年 03 月 21 日死去
鈴木 憲一	昭和 54 年 09 月 01 日死去	名倉 健二	平成 10 年 12 月 30 日名誉会 員
土志田昭吉	昭和 54 年 08 月 29 日退会	富永 力	平成 01 年 12 月 30 日退会
岡本 健		鶴川 昇	
志田 宝	昭和 47 年 01 月 29 日退会	吉田晴太郎	昭和 48 年 05 月 02 日退会
高橋 正文	昭和 50 年 06 月 26 日退会		

[本年度地区役員]

鶴川 昇 君 地区諮問委員会

森 宏 君 地区社会奉仕委員会

[地区大会表彰]

新米山功労者 長沼 博 君

新マルチプル・ポール・ハリス・フェロー 岡本 健 君
土志田猛 君

特記事項

活 動 報 告

幹 事 村松 勇治
副幹事 藤田 孝次

年次報告をまとめるに当たり、1年間の幹事をさせていただき結果としては早い1年間でありました。特に幹事着任の日は、藤津会長の奥様の手術の話からでしたが、任期終了迄にはお元気になられた事が一番嬉しいことでありました。又、藤津会長とは同世代であり、当クラブ31年の歴史の中で初の戦後生まれの会長の誕生と21世紀の新世紀のつなぎの年でもあるので、多少変革をする1年にとスタートをした結果が下記の内容となりました。

☆年初目標と結果報告

(1) 活気あるクラブと会員増強

前期から30年の歴史あるクラブの事務局及び例会場移動を引き継ぎ、大地会員に例会移動委員長を継続お願いして全会員のアンケートによる選択を中心に、青葉台フォーラムに例会場を移動又事務局は4月横浜銀行の2階に移し、1名の欠員も無く移動ができ、会員増強の基盤が出来ました。

(2) 会長、幹事各委員選出方法を一定のルール化にしていきたい。

①会長が次期副会長ではなく、相談役か顧問でどうか。

②心の準備又仕事の関係より3年先位迄は、会長・幹事を選出し諸合で前後の変更できるような、円満な役員の選出の方法の提案として理事会に参考意見として提出しました。

(3) 米山奨学金や寄付等、年初一括預かり方法の実施

年5万円を預かり金とし、理事会決定の寄付等は出欠に関係なく対応することができました。そして、最終的に多少残高がありましたが、会員の協力でニコニコに入金いただき有難うございました。

(4) 前例にとらわれない運営の実施

一部、例会や寄付方法や友好クラブ締結他多少変化はありましたが、計画通りに進まない結果となり成果薄でありました。

(5) 親睦を生かした相互理解

親睦委員長が熱心に計画実行があって成果は上がったと感じます。

(6) 前幹事同様に「四つのテスト」を意識しての任務

自分自身を丸くする為にと行動して、私にとっては大変勉強になりました。

以上が年初の目標結果報告ですが、任期中の追加事項が描きにあります。

(7) 瀬島事務員10年勤務者の退職

長い間瀬島さんには大変お世話になり、歴代会長・幹事は助かったと思います。次の事務への引継ぎも完璧にして頂き、有難うございました。

(8) パソコン（時流）の会計と会報は次年度より変革する為の準備が出来上がりました。新

事務員の中島さんを迎え若手長根会員がIT委員長になり、当クラブデジカメ写真から印刷迄一貫して作成することになります。

(9) 香港南ロータリー友好クラブ締結

国際委員長の鶴岡さん中心に、海外との友好クラブ締結ができ交流が開始されました。

(10) その他各委員の活動は委員別に御報告申し上げますので、ここでは共通の幹事関連項目を日付を追って報告いたします。

7月16日 青葉台フォーラム 新例会場選考例会

7月19日 大澤パストガバナー告別式

8月02日 本間ガバナー公式訪問

9月27日 1500回記念例会（記念品としてどら焼き配布）

10月28日～29日 パシフィコ横浜で地区大会実施

30周年米山奨学寄付を地区大会で表彰受ける

長寿会員 鵜川 昇、森 善助2名表彰受ける

11月22日 千葉緑ロータリー杉村会長4名のゲスト 例会参加

（目標友好クラブ）

平成13年 2月21日 香港南ロータリー友好クラブ締結

2月25日 1M開催

4月04日 青葉台フォーラム例会開始

4月19日 川崎ロータリークラブ 50周年祝典

4月28日 事務所移転（二階に移動）

5月18日 新横浜ロータリークラブ 10周年

5月23日 初の夜間例会（実験的に実施）

5月30日 瀬島さん送別会

理 事 会 議 事 録

[第一回 定例理事会報告]

1. 日時 平成 12 年 7 月 5 日 PM 1 時 30 分より

2. 場所 例会場

3. 理事出席者 (50 音順)

井上 周輔、遠藤 一典、岡本 健、加藤 喜夫、斎藤 清紀、
鶴岡 武、森 宏 (前会長)、武藤 泰典

会長 藤津 均 副会長 加藤 喜夫
幹事 村松 勇治 副幹事 藤田 孝次
会計 長根 信康 副会計 長沼 博
SAA 岩崎 恒雄 副SAA 小林 照二

4. 提案・報告・決議事項

- | | |
|---|-----------------|
| ① 会長方針と理事会運営のお願い。 | 藤津会長より |
| ② 井上周輔会員より退会願い。 | 承認 |
| ③ 新理事に森一誠推薦承認の件。 | 承認 |
| ④ 8 月 2 日ガバナ訪問について。 | 7 月 16 日確認 |
| ⑤ 例会場変更と例会場選択委員会について。
須藤委員を再選出して続行協議とする。 | 大地委員長
承認 |
| ⑥ 新年度の会費について。 | 昨年と同額で決定 |
| ⑦ ローターアクト | 廃止の方向で協議中 |
| ⑧ 新年度運営提案について。 | こうしたいと言う提案を協議する |
| ⑨ 遠藤一典会員出席免除を申請。 | 承認 |
| ⑩ バンコック・エーズ孤児ケア寄付 | 取り扱わない |
| ⑪ 40 周年積み立て | 5 年位前からとする |
| ⑫ 夏休会 | 8 月 16 日休会とする |

[第二回 定例理事会報告]

1. 日時 平成 12 年 8 月 9 日 PM 1 時 30 分より

2. 場所 例会場

3. 理事出席者 (50 音順)

遠藤 一典、岡本 健、加藤 喜夫、斎藤 清紀、
鶴岡 武、森 宏、森 一誠

会長 藤津 均 副会長 加藤 喜夫
幹事 村松 勇治 副幹事 藤田 孝次
会計 長根 信康 副会計 長沼 博
S A A 岩崎 恒雄 副S A A 小林 照二

4. 提案・報告事項

- ① 千葉緑ロータリークラブ訪問報告と今後の対応 (会長)
- ② ガバナ公式訪問反省点 (次回のために)
- ③ 前年度会計参考資料提示 (今後の会費計画)
- ④ 会長・幹事選出基準規定政策の参考資料提示 (幹事提案)
- ⑤ 移動例会場決定後の荷物移動担当は (保留)
- ⑥ 海外姉妹クラブ選択の健、例会場で説明する。 (鶴岡国際奉仕)

5. 決議事項

- ① インターオクト海外研修 資金支援 3 名分¥138. 000 円 (承認)
- ② 横浜ふね劇場建設の寄付依頼 一口¥50. 000 円 (保留)
- ③ 寄付金等の事前預かり方式承認の件 (承認)

[第三回 定例理事会報告]

1. 日時 平成 12 年 9 月 6 日 PM 1 時 30 分より

2. 場所 例会場

3. 理事出席者 (50 音順)

遠藤 一典、岡本 健、加藤 喜夫、斎藤 清紀、
鶴岡 武、森 宏、森 一誠、武藤 泰典

会長 藤津 均 副会長 加藤 喜夫
幹事 村松 勇治 副幹事 藤田 孝次
会計 長根 信康 副会計 長沼 博
S A A 岩崎 恒雄 副S A A 小林 照二

4. 前理事会決定事項

- ① インターオクト海外研修 資金支援 3 名分¥138. 000 円 (承認)
- ② 寄付金等の事前預かり方式承認の件 (次回金額提示) (承認)
- ③ ガバナ公式訪問反省点 (次回の為に、質問表を先に提出する)

5. 提案・報告事項

- ① 藤津会長から3提案 ①預かり金について ②バザーについて
③例会場変更について
- ② 鶴岡国際奉仕委員長 海外友好クラブ選択資料について
- ③ 須藤前幹事 年次報告書印刷の件
- ④ 長根30周年記念誌委員長 印刷前の確認報告
- ⑤ その他

6. 決議事項

- ① 新例会場選択方法と選択日について 大地委員長申し出

[第四回 定例理事会報告]

1. 日時 平成12年10月4日 PM1時30分より

2. 場所 例会場

3. 理事出席者(50音順)

遠藤 一典、岡本 健、加藤 喜夫、斎藤 清紀、
鶴岡 武、森 宏、森 一誠、武藤 泰典

会長 藤津 均 副会長 加藤 喜夫
幹事 村松 勇治 副幹事 藤田 孝次
会計 長根 信康 副会計 長沼 博
SAA 岩崎 恒雄 副SAA 小林 照二

4. 決議事項

- ① 新例会場選択方法と2名会員よりの提訴について
- ② クラブ電話名義変更について

[第五回 定例理事会報告]

1. 日時 平成12年11月1日 PM1時30分より

2. 場所 例会場

3. 理事出席者(50音順)

遠藤 一典、岡本 健、加藤 喜夫、斎藤 清紀、
鶴岡 武、森 宏、森 一誠、武藤 泰典

会長 藤津 均 副会長 加藤 喜夫
幹事 村松 勇治 副幹事 藤田 孝次
会計 長根 信康 副会計 長沼 博
SAA 岩崎 恒雄 副SAA 小林 照二

4. 提案・報告事項

- ① クラブ電話契約変更の経過報告
- ② パソコン購入について 会計用とホームページを考える。
- ③ 香港クラブ訪問報告 鶴岡会員より

5. 決議事項

- ① 新例会場青葉台フォーラム移動日 13 年 4 月より決定
- ② 新例会場と事務局の設置選定と現事務局整理委員選出
山下会員・村松幹事・森一誠次期幹事・長根会員
- ③ 小林 照二会員 退会届承認
- ④ 森 善助会員 退会届承認
- ⑤ 長根 信康会員にパソコン選定は一任承認
- ⑥ 遠藤会員 ユニセフ募金 1 名 1,000 円徴収・募金承認

[第六回 定例理事会報告]

1. 日時 平成 12 年 12 月 6 日 PM 1 時 30 分より

2. 場所 例会場

3. 理事出席者 (50 音順)

遠藤 一典、岡本 健、加藤 喜夫、斎藤 清紀、
鶴岡 武、森 宏、森 一誠、武藤 泰典

会長 藤津 均 副会長 加藤 喜夫
幹事 村松 勇治 副幹事 藤田 孝次
会計 長根 信康 副会計 長沼 博
SAA 岩崎 恒雄 副SAA 小林 照二

4. 提案・報告事項

- ① 河渕親睦委員長より提案・親睦行事の運営方法および会費の変更の件
- ② 千葉緑ロータリー合同ゴルフおよび夜間例会の件
- ③ 村松幹事提案・会長次年度に副会長に戻る制度を改定の件
(例として・相談の為に置くのであれば、相談役又は、顧問の案)

5. 決議事項

- ① 新例会場青葉台フォーラム移動日決定の件
青葉台フォーラムからの予定表参考にして 4 月よりの案
- ② 新例会場と事務局の設置選定と現事務局の整理委員選出の件
- ③ 小林 照二会員 退会届の件
- ④ 森 善助会員 退会届の件
- ⑤ 長根 信康会員パソコン選定と承認の件

[第七回 定例理事会報告]

1. 日時 平成 13 年 1 月 10 日 PM 1 時 30 分より

2. 場所 例会場

3. 理事出席者 (50 音順)

遠藤 一典、岡本 健、加藤 喜夫、斎藤 清紀、
鶴岡 武、森 宏、森 一誠、武藤 泰典

会長 藤津 均 副会長 加藤 喜夫
幹事 村松 勇治 副幹事 藤田 孝次
会計 長根 信康 副会計 長沼 博
SAA 岩崎 恒雄 副SAA 河原 裕典

4. 提案・報告事項

① 長根 信康会員パソコン選定経過報告

② 長根会計現況会計報告

③ SAA 小林大会のため補充人事の件

5. 決議事項

① 事務局の設置選定と現事務局整理の件

② 4 月から例会場移転確認

[第八回 定例理事会報告]

1. 日時 平成 13 年 2 月 7 日 PM 1 時 30 分より

2. 場所 例会場

3. 理事出席者 (50 音順)

遠藤 一典、岡本 健、加藤 喜夫、斎藤 清紀、
鶴岡 武、森 宏、森 一誠、武藤 泰典

会長 藤津 均 副会長 加藤 喜夫
幹事 村松 勇治 副幹事 藤田 孝次
会計 長根 信康 副会計 長沼 博
SAA 岩崎 恒雄 副SAA 河原 裕典

4. 決議事項

① 香港ロータリークラブ訪問結果報告と友好クラブ締結協議

② 事務所移動に関連する事項の確認

③ その他

[第九回 定例理事会報告]

1. 日時 平成 13 年 3 月 8 日 PM 5 時 00 分より

2. 場所 パストラル

3. 理事出席者 (50 音順)

遠藤 一典、岡本 健、加藤 喜夫、斎藤 清紀、
鶴岡 武、森 宏、森 一誠、武藤 泰典

会長 藤津 均 副会長 加藤 喜夫
幹事 村松 勇治 副幹事 藤田 孝次
会計 長根 信康 副会計 長沼 博
SAA 岩崎 恒雄 副SAA 河原 裕典

4. 提案・報告事項

(1) グリーン奨学金制度 (募金の件)

- ① 地区ガバナより一時保留連絡があり保留にする

(2) 香港南ロータリー締結進行報告 (鶴岡国際委員長)

- ① 3月21日藤津会長が香港南訪問時に、調印書類を持参する
- ② ハンセン病支援金 10 万円 (現地通貨変換) 現金持参する
- ③ 先方より調印記念を頂いているので当クラブも調印記念の楯もって行く

(3) ヒマラヤ桜 20~30 本寄付の提案がありました 鶴岡会員

- ① 次期社会奉仕で検討

(4) 例会場移動に関する費用および次年度関係検討

- ① 先に例会場移動協議で可決された条件の中に食事が現状 1200 円程度が 2625 円 (消費税込み) に変更になり資金が $(1425 \times 45 \text{ 回}) = 65,000$ 円会費不足説明
- ② 事務所移動の家賃金額決定、当初正木支店長より 50,000 円の提示あり荒木支店長本部折衝出 25,000 円に決定報告を受け協議
- ③ 事務所は横浜銀行の 2F に移動することに決定 (会員 1 名 10,000 円事務所費用)
- ④ 事務所移転会員の一日手伝いをお願いする、但し移動は引越し専門屋に手配する

(5) これにより現在会費 270,000 + 食事 60,000 + 事務所 10,000 = 340,000 の新会費にする事は現状の情勢で同であるか協議

- ① 経費全面見直しをして、会費は 30 万以内の会費を検討する意見で一致

(6) 経費検討の中身は具体的に提案をお願いし、出た意見内容は下記の通り

- ① 会報・印刷物はパソコンを導入しクラブ内で会報作成・・・¥1,000,000
- ② 会計を外部以来からクラブ内会計に変更パソコン会計・・・¥ 700,000
- ③ 事務関係の給与費用・・・¥ 300,000
- ④ 親睦他かく医員及び事務費や一般経費ほかで・・・¥ 200,000

合計で約¥220 万程度の削減を計画すると、1 名 65,000 円程度となり食事代に相当します。
さらに委員会でも協議して会費を決定したい意見で一致

(7) 事務の瀬島さんを中心に減給協力や、パソコン修得ほかの対応をして、新しい横浜緑ロータリー運営に前向きに進んでいこうとの結論で閉会

5. 決議事項

- ① 香港ロータリークラブ締結進行報告 (鶴岡国際委員長)
- ② 事務所家賃提示と事務所移動に関連する事項の確認

③ 来期会費と当クラブ運営費の変更協議

④ グリーン奨学金制度（募金の件）

6. その他

① 遠藤 一典会員 神社の関係で事前に欠席報告ありました

② その他

[第十回 定例理事会報告]

1. 日時 平成 13 年 4 月 4 日 定例会終了後

2. 場所 青葉台フォーラム

3. 理事出席者（50 音順）

遠藤 一典、岡本 健、加藤 喜夫、斎藤 清紀、
鶴岡 武、森 宏、森 一誠、武藤 泰典

会長 藤津 均	副会長 加藤 喜夫
幹事 村松 勇治	副幹事 藤田 孝次
会計 長根 信康	副会計 長沼 博
S A A 岩崎 恒雄	副 S A A 河原 裕典
	副 S A A 下中 英輝

4. 提案・報告事項

（1）事務所移動に関連する事項の確認

① 新事務所壁クロス張替えについて

② 新事務所配置

③ その他

（2）瀬島文子・当クラブ事務員の件

① 瀬島文子 当クラブ事務・今後のクラブ運営を考え、10 年勤務を区切りと、パソコン活用の必要性に於いて、事務を退きたいとの意向が出されました。報告説明と今後の対応について

臨時理事会

1. 日時 平成 13 年 4 月 25 日 定例会終了後

2. 場所 青葉台フォーラム

3. 決議事項

（1）事務所移動に関連する事項の確認

① 旧事務所書類分別について、25 日例会終了後

② 新事務所移動 28 日について

（2）瀬島文子の後任の件

① 中島由美子（35 歳）25 日例会に第一回の引継ぎと紹介をいたします。

（3）入会希望者の件

- ① 黒滝 等さん入会希望の審議が通過しましたので来月入会手続きの件
- ② 証券会社勤務の元木様入会希望申請あり、入会審査手続きの件
- (4) 千葉緑RCなどの関連の慶弔規定の件 緊急は会長判断を承認の件
- (5) 5月23日に夜間例会を実施の件
- (6) 新横浜RC10周年招待 緑RCで10万 会員は全員登録1名1万
- (7) 鶴岡地区国際奉仕委員長からロータリーグリーン奨学制度寄付募集の件
当クラブは、緑RCで10万、各会員1名2,000円鶴岡国際委員より発表

- ② 証券会社勤務の元木様入会希望申請あり、入会審査手続きの件

上記はすべて承認されました。

[第十一回 定例理事会報告]

1. 日時 平成13年5月9日 定例会終了後

2. 場所 青葉台フォーラム

3. 理事出席者 (50音順)

遠藤 一典、岡本 健、加藤 喜夫、斎藤 清紀、
鶴岡 武、森 宏、森 一誠、武藤 泰典

会長 藤津 均 副会長 加藤 喜夫
幹事 村松 勇治 副幹事 藤田 孝次
会計 長根 信康 副会計 長沼 博
SAA 岩崎 恒雄 副SAA 河原 裕典
副SAA 下中 英輝

4. 決議事項

(1) 事務所移動に関する事項の確認の件

- ① 最終荷物処理は武藤会員と岡本会員で対処する

(2) 瀬島文子の後任中島由美子 契約6月からに決定経過報告

(3) 入会希望者の件

- ① 黒滝 等さん最終入会承認の件 全書類承認が終了
- ② 元木 裕さん入会手続きの件 理事・選考・分類委員通過しました 次の会員異議申し立て手続きに回します

(4) 香港南ロータリー会長来日については歓迎したい

(5) その他

- ① 瀬島さん退職記念品の件
- ② 入会希望者の手続き書類検討の件

[第十二回 定例理事会報告]

1. 日時 平成 13 年 6 月 6 日 定例会終了後

2. 場所 青葉台フォーラム

3. 理事出席者 (50 音順)

遠藤 一典、岡本 健、加藤 喜夫、斎藤 清紀、
鶴岡 武、森 宏、森 一誠、武藤 泰典

会長 藤津 均 副会長 加藤 喜夫
幹事 村松 勇治欠席 副幹事 藤田 孝次
会計 長根 信康 副会計 長沼 博
S A A 岩崎 恒雄 副 S A A 河原 裕典
副 S A A 下中 英輝

今回が定例の理事会としては、最終回を迎えました、ご苦勞様でした。
規約等の改定を残して大半は着手し又、解決出来ましたことに感謝いたします。

4. 決議事項

- (1) 新事務所設備について (パソコン印刷機・デジカメ) 長根さんより
- (2) 金子会計事務員は後 1, 2 回で終了
- (3) その他

臨時理事会

1. 日時 平成 13 年 6 月 13 日 定例会終了後

2. 場所 青葉台フォーラム

3. 理事出席者 (50 音順)

遠藤 一典、岡本 健、加藤 喜夫、斎藤 清紀、
鶴岡 武、森 宏、森 一誠、武藤 泰典

会長 藤津 均 副会長 加藤 喜夫
幹事 村松 勇治 副幹事 藤田 孝次
会計 長根 信康 副会計 長沼 博
S A A 岩崎 恒雄 副 S A A 河原 裕典
副 S A A 下中 英輝 次年度理事及び役員

4. 決議事項

- (1) 次年度理事及び役員引継ぎ顔合わせ
- (2) 引継ぎ事項
 - ① 会長引継ぎは新旧会長間で実施
 - ② 幹事引継ぎは新旧幹事間で実施
 - ③ ロータリークラブ 会長印・会計印・クラブ角印

(3) 来期継続引継ぎ事項

- ① 横浜緑ロータリークラブ内規の改定 旧担当委員長鶴岡さんから
- ② 香港南ロータリークラブ連絡鶴岡国際委員長から次期に選出
- ③ パソコン用カラーコピー購入の件

2000～2001年度 決算報告書

(平成12年7月～平成13年6月)

会 計 長根信康
副会計 長沼 博

I. 一般会計

[収 入 の 部]

年 会 費	8,532,000	7,624,800	▲ 907,200	年会費の80%
中 途 入 会 者 年 会 費		32,000	32,000	新入会員2名80%
入 会 金	400,000	200,000	▲ 200,000	新入会員2名
雑 収 入	50,000	10,016	▲ 39,984	
そ の 他	0	2,217,327	2,217,327	
前 期 繰 越 金	1,000,000	3,241,743	2,241,743	
	9,982,000	13,325,886	3,343,886	

[支 出 の 部]

本 部 関 係	人 頭 分 担 金	185,000	143,294	▲ 41,706	
	地 区 分 担 金	962,000	1,159,200	197,200	
	地区大会分担金	148,000	0	▲ 148,000	
	地区大会登録料	555,000	511,000	▲ 44,000	
	I - M	370,000	280,000	▲ 90,000	
	地 区 協 議 会	300,000	193,000	▲ 107,000	
	米 山 奨 学 金	185,000	97,286	▲ 87,714	
	そ の 他	0	117,500	117,500	ロータリーグリーン奨学金
		2,705,000	2,501,280	▲ 203,720	
総 務 関 係	例 会 費	300,000	256,636	▲ 43,364	
	記 念 品 費	400,000	397,825	▲ 2,175	
	通 信 費	150,000	166,648	16,648	
	消 耗 品 費	300,000	375,359	75,359	
	印 刷 費	1,000,000	1,875,329	875,329	
	事 務 委 託 費	2,200,000	2,084,180	▲ 115,820	
	備 品 費	50,000	352,298	302,298	
	交 際 費	200,000	241,415	41,415	
	雑 誌 文 献 費	170,000	169,998	▲ 2	
	慶 弔 費	100,000	58,175	▲ 41,825	
	地 代 家 賃	0	0	0	
	保 守・修 繕 費	0	428,562	428,562	
	予 備 費	0	0	0	
	特 別 積 立 金	200,000	0	▲ 200,000	
	そ の 他	0	0	0	
		5,070,000	6,406,425	1,336,425	
委 員 会 関 係	出 席	10,000	0	▲ 10,000	
	職 業 分 類	10,000	0	▲ 10,000	
	親 睦	500,000	334,787	▲ 165,213	
	雑 誌 文 献 費	10,000	0	▲ 10,000	
	会 報	1,200,000	1,258,753	58,753	
	会 員 選 考	10,000	0	▲ 10,000	
	会 員 増 強	10,000	0	▲ 10,000	
	プ ロ グ ラ ム	100,000	173,230	73,230	
	R 情 報	10,000	0	▲ 10,000	
	S A A	100,000	120,000	20,000	
	広 報	100,000	63,000	▲ 37,000	
	クラブIT推進(CICO)	0	88,280	88,280	
	予 備 費	0	0	0	
	そ の 他	0	0	0	
	小 計	2,060,000	2,038,050	▲ 21,950	
		9,835,000	10,945,755	1,110,755	
	次 期 繰 越 金	147,000	2,380,131		

記念品(ニコニコ)

会 員 誕 生 日	3,000
奥 様 誕 生 日	3,000
計	6,000

Ⅱ. 特別会計(食事の部)

〔 収 入 の 部 〕

年 会 費	1,998,000	1,914,200	▲ 83,800	年会費の20%・新入会員2名
ビ ジ タ ー 登 録 料	100,000	60,000	▲ 40,000	
そ の 他	0	0	0	
前 期 繰 越 金	1,600,000	444,559	▲ 1,155,441	
計	3,698,000	2,418,759	▲ 1,279,241	

〔 支 出 の 部 〕

例 会 食 事 代	3,490,200	2,066,675	▲ 1,423,525	4月より青葉台フォーラム
例 会 食 事 代・夕 刻	0	98,840	98,840	夜間例会(青葉台フォーラム)
予 備 費	0	0	0	
そ の 他	0	0	0	
計	3,490,200	2,165,515	▲ 1,324,685	
次 期 繰 越 金	207,800	253,244		

Ⅲ. 特別会計(奉仕の部)

〔 収 入 の 部 〕

ス マ イ ル	800,000	942,158	142,158	
そ の 他	0	▲ 390,875	▲ 390,875	利息/繰越金・通帳残高差額振替など
前 期 繰 越 金	100,000	390,875	290,875	
計	900,000	942,158	42,158	

〔 支 出 の 部 〕

奉 仕 関 係	職 業 奉 仕	30,000	0	▲ 30,000	
	社 会 奉 仕	200,000	176,849	▲ 23,151	
	R Y L A	100,000	0	▲ 100,000	
	イ ン タ ー ア ク ト	200,000	140,000	▲ 60,000	
	ロ ー タ ー ア ク ト	0	0	0	
	国 際 奉 仕	200,000	106,140	▲ 93,860	
	世 界 社 会 奉 仕	30,000	10,000	▲ 20,000	
	ロ ー タ リ ー 財 団	30,000	12,000	▲ 18,000	
	計	790,000	444,989	▲ 345,011	
	奨 学 生 受 入 支 出	100,000	0	▲ 100,000	
	そ の 他 予 備 費	0	0	0	
	そ の 他	0	0	0	
	計	890,000	444,989	▲ 445,011	
	次 期 繰 越 金	10,000	497,169		

現 金・預 金	現 金	50,000	101,506	0
	一 般 会 計 通 帳	450,156	1,673,081	3,045
	ス マ イ ル	4,135,234	942,983	825
	預 り 金 用 通 帳(30周年)	238,202	210,114	352
	米 山 奨 学 用 通 帳	960,714	202,860	146
	計	5,834,306	3,130,544	4,368

2000～2001年度 決算集計表

(平成12年7月～平成13年6月)

	収 入			支 出		
	科 目	予 算 額	実 行 額	科 目	予 算 額	実 行 額
一 般 会 計	年 会 費	8,532,000	7,624,800	本 部 関 係	2,705,000	2,501,280
	中途入会者年会費	0	32,000	総 務 関 係	5,070,000	6,406,425
	入 会 金	400,000	200,000	委 員 会 関 係	2,060,000	2,038,050
	雑 収 入	50,000	10,016			
	そ の 他	0	2,217,327			
	前 期 繰 越 金	1,000,000	3,241,743	次 期 繰 越 金	147,000	2,380,131
	計	9,982,000	13,325,886	計	9,982,000	13,325,886
特 別 会 計 (食 事 の 部)	科 目	予 算 額	実 行 額	科 目	予 算 額	実 行 額
	年 会 費	1,998,000	1,914,200	例 会 食 事 代	3,490,200	2,066,675
	ビジター登録料	100,000	60,000	例会食事代・夕刻	0	98,840
				予 備 費	0	0
	前 期 繰 越 金	1,600,000	444,559	次 期 繰 越 金	207,800	253,244
	計	3,698,000	2,418,759	計	3,698,000	2,418,759
特 別 会 計 (奉 仕 の 部)	科 目	予 算 額	実 行 額	科 目	予 算 額	実 行 額
	ス マ イ ル	800,000	942,158	奉 仕 関 係	790,000	444,989
	そ の 他	0	▲ 390,875	奨 学 生 受 入 支 出	100,000	0
				そ の 他 予 備 費	0	0
	前 期 繰 越 金	100,000	390,875	次 期 繰 越 金	10,000	497,169
	計	900,000	942,158	計	900,000	942,158
	総 合 計	14,580,000	16,686,803	総 合 計	14,580,000	16,686,803

S・A・A活動報告書

委員長 岩崎 恒雄
副SAA 小林 照二
副SAA 河原 裕典

- ① 例会の司会は、SAA委員が一週ごとに交代で行います。
- ② テーブル席は、自由座席といたしますが、禁煙席を設置することとします。
- ③ 例会中は、私語のない例会運営を実施いたしたく、会員各位のご協力をお願いします。
- ④ 無断欠席の場合、食事が無駄となりますので「欠席届け」の励行をお願いします。

今期記念すべき1500回例会を無事に済ませました。皆様の多大なご協力の基に例会の移転も滞りなく行われました。会員皆様の多大なご協力に感謝致します。

クラブ奉仕委員会活動報告書

委員長 加藤 喜夫

副委員長 脇田 幸一

2000年～2001年は、クラブ例会場の移転という大きな問題を抱えながらの1年間でした。数回に渉るクラブフオーラム、そして投票の結果4月より東急青葉台フオーラムに例会場を変更するということになりました。この間、各委員会はそれぞれの仕事を、滞り無く遂行していただきました。例会場の変更に関して危惧しておりました、退会者もなく全員そろって新しい会場へ移転出来たことに嬉しさを感じております。事務局、事務員さんすべてが新しくなりました。後は活動するだけです。次年度は会長を仰せつかっております。ご協力御願いたします。

職業分類委員会活動報告書

委員長 岡本 健

副委員長 土志田 猛

委員 脇田 幸一

委員 森 宏

職業分類指針を参考にして作成した。特に未充填の部分は増強意欲を噴起する意味もあって多くを解放したが、結果は経済環境を反映したに過ぎなかった。

会報委員会活動報告

委員長 北原 弘文

副委員長 武藤 泰典

ロータリーの活動を通して、幅広く広報することによりクラブ活動の活性化をはかり、充実した発展を目指すことを目標としたが、まだまだその目標は達せられなかった。これからIT化を目指す中で、クラブ内での会報発行こそがよりいっそうの目標への近道となる。皆様のご協力をお願い致します。

雑誌委員会活動報告書

委員長 市瀬 栄一

副委員長 濱田 茂

雑誌委員長を仰せつかり「ロータリーの友」をじっくり読む機会を得られたことは幸せに思います。ロータリアンとして一皮むけた感じがします。

活動計画書でお約束した

1. 第一週目の例会で興味を引く記事を紹介する。
2. 理事・役員の方々より毎月記事に対する感想を発表していただく。

等々は実行できたと思います。又、4月の雑誌月間で会員の皆さんから「友」に関してのアンケートを頂きました。結果は下記の通りですが、やはり「友」を呼んでいる会員が少ない結果が出ました。ロータリーの情報がいっぱいの雑誌なので残念に思います。今後雑誌委員長になった方は機会がある度に「友」の紹介をして多くの会員が読むことに努力していただきたいと思います。

1. 「友」をよく読みますか

- ①まったく読まない 1 ②拾い読みする程度 23 ③よく読む 1

2. 読まない理由

- ①面白くない 5 ②読む時間がない 9 ③その他(人生観に関わるものに興味を感じる。
記事が多すぎる。
面白い記事は読む。) 9

3. どうしたらもっと読まれる「友」にすることが出来ると思いますか

- ①頁数を少なくして必要な記事のみ載せる 9
②文字を大きくして読みやすくする 11
③各クラブの例会の様子等々、身近な記事を中心に載せる 9
④その他(例会で記事の内容について話し合う・本人の自覚の問題)

4. 広告の内容について

- ①内容はもっとステータスの高い広告にして他の雑誌と差別化すべきだ 10
②広告は載せるべきではない 3
③広告をもっと多く載せて我々の負担を少なくする 5
④その他(ロータリーに関係ない広告は必要ない)

5. 雑誌委員長としての「友」への取り組み方は

- ①「友」の紹介をもっと具体的に行う 10
②「友」テーマにした卓話を会員が順番に行う
③その他(雑誌委員長の取り組み方次第)

6. その他のご意見を

- ・当クラブで積極的に投稿する
- ・横組み・縦組みのページは必要かな

会員選考委員会活動報告書

委員長 山下 栄蔵
副委員長 遠藤 一典

本年度は、前年度より引き続き例会場の移転問題が継続となり、確定し移転が実施されたのは今期の後半でありました。このような事情と、長期不況増々深刻となって来た。等の環境で新入会員は少なく、活動計画の3項目は強調せずに承認する結果となりました。

会員増強委員会活動報告書

委員長 大地 哲郎
副委員長 高嶋 経保
委員 森 宏

① 退会者の無いように。

□ 真のロータリー精神を理解する1名でもの会員増強。

を目標に活動したが、年度途中で例会場変更という大きな問題があり、会員増強には厳しい問題はあった。しかし、その様な状況下で、2名の新会員を迎える事が出来た事は会員皆様のご協力の賜物と感謝しております。

ロータリー情報委員会活動報告書

委員長 代々木和男
副委員長 森 善助
委員 山下 栄蔵
委員 森 宏

- 退会者皆無の目標は、情報キャッチの遅れから2名の退会者を出してしまい残念です。
- 情報交換・伝達の間としての例会場内委員会テーブルの設置は、諸般の事情より一回のみで終わりました。
- 炉辺会合は新会員2名の出席を得てソシア 21 で開催し、出席会員全員より発言をいただいた。(出席8名)
- 会員北原弘文氏を講師に依頼し「これからの資産運用」を演題として、緑法人会、市ヶ尾支部のミニ研修会を開催し、併せてロータリーの情報提供とPRを行った。(出席29名)

プログラム委員会活動報告書

委員長 濱田 茂

副委員長 須藤 保夫

毎回の例会で皆様方に喜んでいただける、また有意義な卓話プログラムを組んできたつもりですが、反省点があります。それは、最低1ヵ月先までの卓話予定を完全に組めなかったこと。そのため皆様方に十分な告知がされなかったことです。また、前半不慣れなこともありご迷惑をおかけしましたこと、ここにお詫び申し上げます。しかし、今回皆様方の多大なるご尽力・ご助言をいただき、素晴らしい卓話者をご紹介いただきましたこと、ここに感謝申し上げます。

広報委員会活動報告書

委員長 須藤 保夫

今年度は、広報委員長を仰せつかり自分なりに考えたことは、世間の方々にロータリークラブとは、何であるか。新会員には、当クラブがどのような活動をしているか。いずれも、あまりロータリーの事を知らない方が、簡単に理解できるパンフレットの様なものを作成したいと思いました。しかしながら、結果的にはカバナー事務所及び親クラブである港北ロータリークラブより資料を集めるだけに止まりました。次年度は、会員増強の副委員長でもありますので遅ればせながら、集めた資料をまとめ会員増強の資料として役立てたいと思っております。やや不真面目であったことをお許しください。反省しております。

出席委員会活動報告書

委員長 藤田 孝次

副委員長 若松 守正

出席計算対象会員 27 名中、メーキャップ後の出席率が100%以上の会員が18名（会員の3分の2が達成）。出席率80%以上の会員が22名と会員大多数のご協力がありましたがクラブ全体の出席率は、残念ながら92.6%と前年同様のレベルで終わりました。年間を通じては年度替わりの7月、8月と年度後半の4月、5月に出席率が低下する傾向がありました。出席率の向上につきましては、クラブ全部の委員会、特にクラブ奉仕の各委員会の努力が必要であると痛感いたしました。

出 席 記 録(平成12年7月～12月)

	例会日付	会員総数	出席計算 に用いた 会員数	ク ラ ブ 出席数	ク ラ ブ 出席率	メークアップ後の出 席会員数	確 定 出席率	備 考
7月	5日	37	27	25+5	93%	25	93%	
	12日	37	27	23+3	85%	23	85%	
	19日	37	27	19+5	70%	21	78%	
	26日	37	27	23+8	85%	25	93%	
	月平均出席率						88%	
8月	2日	37	27	26+6	96%	26	96%	
	9日	37	27	21+5	78%	24	89%	
	19日	37	27	休会(定款)				
	23日	37	27	26+7	96%	27	100%	
	9月2日	37	27	夜間例会			100%	
	月平均出席率						95%	
9月	6日	37	27	20+6	74%	22	82%	
	13日	37	27	22+7	82%	23	85%	
	20日	37	27	22+6	82%	23	85%	
	27日	37	27	25+4	93%	26	96%	
	月平均出席率						87%	
10月	4日	37	27	20+8	74%	27	100%	
	11日	37	27	17+4	63%	27	100%	
	18日	37	27	職場見学			100%	
	25日	37	27	22+8	82%	25	93%	
	月平均出席率						98%	
11月	1日	37	27	23+4	85%	25	93%	
	8日	37	27	23+6	85%	26	96%	
	15日	37	27	20+4	74%	24	89%	
	22日	37	27	21+3	78%	22	82%	
	29日	37	27	夜間例会			100%	
	月平均出席率						92%	
12月	6日	36	27	21+6	78%	25	93%	
	13日	36	27	クリスマス会			100%	
	20日	36	27	21+6	78%	25	93%	
	27日	36	27	夜間例会			100%	
	月平均出席率						97.00%	

出席記録(平成13年1月～6月)

	例会日付	会員総数	出席計算 に用いた 会員数	クラブ 出席数	クラブ 出席率	メイクアッ プ後の出 席会員数	確 定 出席率	備 考
1月	3日	35	26	休会(定款)				
	10日	35	26	22+4	85%	24	92%	
	17日	35	26	21+6	81%	23	89%	
	24日	35	26	21+4	81%	24	92%	
	2月3日	35	26	夜間例会			100%	
	月平均出席率						93%	
2月	7日	34	25	24+5	96%	24	96%	
	14日	34	25	24+6	96%	24	96%	
	21日	35	26	22+4	85%	24	96%	
	28日	35	26	22+6	85%	23	88%	
	月平均出席率						94%	
3月	7日	35	26	23+5	90%	25	96%	
	14日	35	26	20+4	77%	22	85%	
	21日	35	26	22+3	85%	23	90%	
	28日	35	26	25+5	96%	26	100%	
	月平均出席率						93%	
4月	4日	35	26	20+4	77%	22	85%	
	11日	35	26	18+4	70%	22	85%	
	18日	35	26	職場見学会			100%	
	25日	35	26	22+6	85%	23	88%	
	月平均出席率						90%	
5月	2日	35	26	休会(定款)				
	9日	35	26	22+4	85%	23	88%	
	16日	35	26	22+6	85%	23	88%	
	23日	35	26	23+3	88%	23	88%	
	30日	35	26	夜間例会			100%	
	月平均出席率						91%	
6月	6日	36	27	24+6	89%	24	89%	
	13日	36	27	24+6	89%	24	89%	
	20日	36	27	期末懇親会			100%	
	27日	36	27	23+2	82%	25	89%	
	月平均出席率						92.00%	

親睦活動委員会報告

委員長 河湊 雄

副委員長 下中 英輝

(Ⅰ) 夜間例会

- ◎ 第1回夜間例会 平成12年9月2日 (新横浜 クラブ マナ)
出席者 ; 23名
- ◎ 第2回夜間例会 平成12年11月29日 (中山・花むら)
出席者 ; 23名
- ◎ 第3回夜間例会 平成12年12月13日 (新横浜・プリンスホテル)
(クリスマス家族会) 出席者 ; 会員 24名 ご婦人 12名 子供さん 1名
事務局 2名
計 39名
- ◎ 第4回夜間例会 平成13年2月3日 (飯山温泉)
出席者 ; 13名
- ◎ 第5回夜間例会 平成13年5月30日 (市ヶ尾・月亭)
出席者 ; 会員 27名 ご夫人 12名 事務局 3名
(春の家族会) 子供さん 1名 独演者 1名 計 44名
- ◎ 第6回夜間例会 平成13年6月20日 (藤よし 伊豆店)
(期末懇親会)
出席者 ; 25名

(Ⅱ) 同好会ゴルフコンパ

- ◎ 第1回 ゴルフコンパ 平成12年9月28日 (東京よみうりC.C.)
参加者 ; 21名
- ◎ 第3回 ゴルフコンパ 平成13年4月12日 (戸塚 C.C.)
(対千葉緑合同コンパ) ゴルフ参加者 ; 横浜緑 19名 千葉緑 7名 計 26名
パーティ参加者 ; 横浜緑 25名 千葉緑 8名 計 33名
- ◎ 第4回 ゴルフコンパ 平成13年6月21日 (川奈ホテルゴルフコース)
参加者 ; 12名

昨年度は以上のクラブ 親睦活動を行いました。 会員の皆様に大変ご協力頂き感謝申し上げます。 親睦活動は、会員相互の友情を計り理解深める目的にある。

省みますと昨年は概して、参加人数が少なく全員が楽しめるように工夫が必要であったと反省しています。

親睦委員会 会計収支

	項 目	日付	収入			支出			差引 残高 (繰越金)	備 考
			数	単価	合計	数	単価	合計		
1	(第一回夜間例会: クラブ、マナ)									
2	夜間例会 会費	9/2	23 名	13,000	299,000					
3	欠席ペナルティー	9/8	1 名		3,000					
4	クラブ MANA 支払い	9/2				23 名		302,000		
5			収入合計		302,000	支出合計		302,000	0	
6	(第二回夜間例会: 花むら)									
7	夜間例会 会費	11/29	23 名	13,000	299,000					
8	花むら	11/29				23 名		219,103		
9	美宴企画(コンパニオン)	11/29				5 名		73,250		
10			収入合計		299,000	支出合計		292,353	6,647	
11	(第三回夜間例会; クリ スマス家族会)									
12	会員 会費	12/13	24 名	25,000	600,000					
13	ご夫人 ;	12/13	12 名	10,000	120,000					
14	キャンセル無効 会費	12/13	2 名	15,000	30,000					
15	事務局		2 名	0						
16	子供さん		1 名	0						
17	親睦委員会 拠出金				110,500					
18	宴会費用(新横プリンス)	12/20				39 名		451,500		
19	Bingo 商品代(アケアリン)	12/2				一式		250,000		
20	アトラクション (風早一恵)	12/13				一式		150,000		
21	二次会 不足代金	12/13						9,000		
22			収入合計		860,500	支出合計		860,500	6,647	
23	(第四回夜間例会 ; 飯山温泉)									
24	会員 会費	2/3	13	11,000	143,000					
25	親睦委員会 拠出金				54,095					
26	元湯旅館支払い	2/4				13 名		87,895		
27	JTB 青葉台支店 支払い	2/5				13 名		109,200		
28			収入合計		197,095	支出合計		197,095	6,647	

	項 目	日付	収入			支出			差引 残高 (繰越金)	備 考
			数	単価	合計	数	単価	合計		
1	(第五回夜間例会 春の家族会：月亭)									
2	会員 会費	5/30	27 名	8,000	216,000					
3	ご夫人 ;	5/30	12 名	7,000	84,000					
4	親睦委員会 拠出金	5/30			52,635					
5	親睦委員会繰越金	5/30			6,647				繰越金 繰り入れ	
6	千葉緑合同パーティ剰余金	5/30			22,770				4月12日パーティ余 り金	
7	月亭 支払い					44 名		325,752		
8	桂 歌助 独演費	5/30				1		50,000		
9	贈呈 花束	5/30				2		6,300		
10			収入合計		382,052	支出合計		382,052	0	
11	(第六回 夜間例会 期末懇親会 藤よし 伊豆店)									
12	会員 会費	6/20	25	21,000	525,000					
13	親睦委員会 拠出金	6/20			124,439					
14	宴会及び二次会費	6/30				25 名		547,759	藤よし請求書参 照	
15	コンパニオン 4 名/3 時間	6/30				4 名		97,020		;
16	その他雑	6/30				1 式		4,660		;
17			収入合計		649,439	支出合計		649,439	0	
18	◎本年度 親睦委員会 拠出金合計は下記の通り									
19	第 1 回移動例会	9/2			0					
20	第 2 回移動例会	11/29			0					
21	第 3 回移動例会	12/13			110,500					
22	第 4 回移動例会	2/5			54,095					
23	第 5 回移動例会	5/30			52,635					
24	第 6 回移動例会	6/20			124,439					
25			拠出金合計		341,669					

社会奉仕委員会活動報告書

委員長 森 一誠
副委員長 内野 晃

1. 2000年10月22日

青少年奉仕委員会とインターアクト委員会の協力をいただき、田園ロータリー
インターアクト委員会5名の協力を得て、緑区民祭りに参加、子供動物園を開く。桐
蔭学園大学11名、高等部、女子部各5名の応援をいただく。

2. 2000年11月26日

竹山小学校でチャリティーバーゲン。

売り上げ57,200+42,800を竹山小学校PTAに寄付。協力会員、北原、濱田、
河原3名の協力を得る。

職業奉仕委員会活動報告書

委員長 斎藤 清紀
副委員長 正木 隆至

今年度は、「奉仕の理想の体現」を目標として、活動して参りました。
会員個々の意識の中に少しでも手助けに成りましたでしょうか。

1. 卓話

職業奉仕月間の10月11日（水）には、横浜南RCの中山義之パストガバナーをお招き
し、「職業奉仕について」と題してお話頂きました。

2. 職場訪問

今年度は、2回開催出来ました。10月18日（水）には、東京お台場にあるフジテレビを
訪ねて、スタジオ見学をしました。4月18日（水）には、横浜みなとみらい地区にある
NTTドコモビルのメディアタワーの見学をしました。又、そのおりに、クラブIT推
進委員長の長根さんのご協力をいただき、パソコン教室を同ビルの会議室をお借りして
開催いたしました。

3. 四つのテスト

毎月、第一例会に復唱しました。

国際奉仕委員会活動報告書

委員長 鶴岡 武
副委員長 長根 信康

- 香港南RCと姉妹クラブ締結
- 中国ハンセン病患者支援金寄付
- GSEチーム受け入れに対する協力
- グリーン奨学金に対する協力
- クラブ国際奉仕委員長会議（2回）出席

以上が国際奉仕委員会としての今期の活動内容です。

香港南RCと姉妹クラブ締結に際して10月鶴岡、11月武藤会員、2月藤津会長含め7名、5月先方のボブ会長とお互いのクラブメイクアップし、姉妹クラブとしての交流が始まり、また、中国のハンセン病村がWCS対象外の国のためRIの援助が受けられず再考を求めるべく「ロータリーの友」及び「The Rotarian」（エバンストン編集部）に原稿として当方の意見を送りました。

以上、1年間皆様の協力に感謝申し上げます。

世界社会奉仕委員会活動報告書

委員長 遠藤 一典
副委員長 森 宏

国際奉仕委員会との係わりが深いので、連携を保ちながら活動を進めてまいりました。活動計画の中で、世界社会（WCS）プロジェクトへの協力、国際間の犯罪などの社会問題、ユニセフ募金の協力、地区における社会奉仕活動への協力などの活動目標に向かって努力しましたが、国際社会が諸問題をかかえる中では十分な成果を上げることは出来ませんでした。

ユニセフ募金につきましては、上半期30,000円あまりのご協力をいただきましたので、本部に送金いたしました。ご協力ありがとうございました。

ロータリー財団委員会活動報告書

委員長 齋藤 晃
副委員長 岡本 健

当委員会の寄付額は次の通りになりました。

募金額	合計	4320 ドル (457.920 円)
内訳	○個人寄付	4320 ドル (457.920 円)
		一人当たり 120 ドル×36 名
	○ベネファクター	なし
*創立時よりの合計		167,347.5 ドル

今期ベネファクターがなしだったのは残念でした。

米山奨学委員会活動報告書

委員長 矢嶋 誠治
副委員長 横井 好明

当委員会の寄付額は今期このようになりました。

皆様のご協力の賜物です。感謝いたします。

今期 2000 年 7 月~2001 年 6 月

普通寄付は	上期	2,500 円×37 名=92,500 円
	下期	2,500 円×35 名=87,500 円

特別寄付は $2 \text{ 万円} \times 36 \text{ 名} = 720.000 \text{ 円}$

新米山功劳者 1名 長沼 博会員

今回始めて寄付された方 3名

創立～2001年6月までの累計

普通寄付は 4,403,000 円

特別寄付は 21.806.000 円

計 26.209.000 円

青少年奉仕委員会活動報告書

委員長 武藤 泰典
副委員長 下中 英輝

青少年奉仕委員会は、21世紀の主役になる青少年の健全な育成を目指して活動計画を立て、RYLA、インターアクト、各委員会と協力し活動を始めました。

緑警察署生活安全課長をお招きし、少年非行の現状と問題点について卓話をいただき、増え続ける少年犯罪の実態を実感いたしました。また、横浜田園ロータリークラブ、桐蔭学園の皆様と共に緑区民祭りでの子供動物園に参加し、青少年との触れ合いを楽しみました。

最後にRYLAに参加し、今年度の青少年奉仕委員会の活動を終了いたしました。会員の皆様のご指導、ご協力感謝いたします。

ライラ委員会活動報告書

委員長 石川 輝久
副委員長 矢嶋 誠治

ライラ委員会(Rotary Youth Leadership Awards)は、「創ろう！私たちの21世紀」一人に優しい人でありたい—をテーマに第24回ロータリー青少年指導者養成プログラムを下記の通り行った。RYLAは年齢を14歳から18歳までと、19歳から30歳までの若い人々のための地区レベルで実施されるセミナーです。年齢により二つのグループがあるのは、それぞれのニーズと成長過程に対応するためです。今回は20歳から30歳までの人を対象に行いました。

横浜緑ロータリーからは、青少年奉仕委員長でもある武藤会員の会社の方々に参加して頂きました。

記

開催期日 2000年4月20日～22日 2泊3日

開催場所 川崎市青少年の家

ホストクラブ 川崎北ロータリークラブ

インターアクト委員会活動報告書

委員長 河原 裕典

副委員長 若松 守正

21 世紀は、国家や国民という狭い考え方では解決できない、人類全体で取り組まなくてはならない大きな問題が山積みしています。そのようなグローバル化が急速に進み、価値が一層多様化していく中で求められている人間像は地球規模で活動できる若者であります。

青少年の健全な精神の育成は重要な問題であります。我がインターアクトの生徒は先生の指導を守り活動・態度もよく、今後も努めてくれればと思います。

実行行事は下記の通り、

- | | |
|------------------------|---------------|
| 1.あしなが学生募金 | (4 月 21 日) |
| 2.チャリティーバザー実施 | (9 月 19 日) |
| 3.緑区性 30 周年記念の子供動物園に協力 | (1 1 月 3 日) |
| 4.老人ホームへの慰問 | |
| 5.第 33 回インターアクトクラブ年次大会 | (1 1 月 19 日) |
| 6.インターアクト役員研修会 | |
| 7.シンガポールへの海外研修 | (8 月 20-24 日) |

ローターアクト委員会活動報告書

委員長 正木 隆至

副委員長 下中 英輝

平成 3 年 5 月に認証を受けました桐蔭横浜大学ローターアクト・クラブは、諸般の事情により平成 12 年 7 月 26 日をもって解散の運びとなりました。

9 年間、地域における奉仕活動について、共に協力し、行動してまいりました当委員会にとりましても大変残念なことでありました。したがって、今年度については、活動らしきものが出来なかったと言わざるを得ません。

ローターアクトの目的は、「青年男女が個々の知識や技術を高め、地域社会における物質的社会的ニーズと取り組み、親睦と奉仕活動を通じて人々の間によりよい信頼関係を推進するための機会を提供することにある」となっています。

今後、地区内における大学への働きかけを通じて、ローターアクト・クラブの設立が可能かどうか、積極的に検討していく必要があると考えています。皆様のご協力をお願いいたします。

C I C O(クラブ・インターネット・コミュニケーション・オフィサー)活動報告書

C I C O 長根 信康

今年度途中にデブリンRI会長より、各クラブに対しCICO(クラブインターネットコミュニケーションオフィサー)の任命要請があり、私がその任務を負うことになりました。

2月6日(火)には、ソシア21にて第 2590 地区CICO会議が開催され、テーマは『ロータリークラブのIT化推進』でした。内容としてロータリークラブもIT化をし、情報伝達の効率化と経費の節減を目指すというものでした。当クラブも経費節減に向けて活動が始まったところなので、タイミングとしては非常によかったのではないかと思います。

実際に、藤津会長・村松幹事のご理解とご協力により、ノートパソコンおよびデジタルカメラを購入し次年度以降の印刷物の自作内製化の事前準備ができました。また、会報用にカラーレーザープリンタの購入も承認されています。

クラブのIT面においては 6 月にプロバイダと契約し、インターネットの接続環境とホームページ及びe-mailアドレスも取得しました。

個人的には次年度のIT推進委員長に任命されたので、今回発生した費用が無駄にならないように十分活用したいと思います。

ITとは — Information Technology の略で、パソコンやインターネット等を活用し、情報の収集・保存・加工・発信・伝達等を効率化すること。

CICOとは — クラブインターネットコミュニケーションオフィサーの略。ロータリーのIT化の理解、クラブの情報通信の窓口、クラブIT化のリーダーを役割とする。今年度だけの役職で次年度以降はなくなるが、第2590 地区では、「クラブIT推進委員会」として継続する。

メールアドレス：

rcmidori@01.246.ne.jp	クラブの代表アドレス・事務局用
rc-pres@01.246.ne.jp	クラブ会長用（年度関係なし固定。以下同様。）
rc-secr@01.246.ne.jp	クラブ幹事用
rcoffice@01.246.ne.jp	予備（現在はクラブIT推進用として使用を考慮中）

ホームページアドレス：

<http://www.01.246.ne.jp/~rcmidori/> （ホームページは 6 月末時点では未完成。）

メーリングリスト：

ml-rtn-midori@ml.246.ne.jp クラブ会員のみ

※メーリングリストとは、上記アドレスに送信すれば登録されている全員に一括送信されるもの。一人一人アドレスを指定しなくても良いので同報するのに便利です。例えばFAXだと10人に送るのに10回ダイヤリングしますが、メーリングリストだと上記アドレス1箇所送信すれば登録されている全員に送信されます。

横浜緑ロータリーラブ組織表

2001～2002 年度(平成 13 年～14 年度)

1.理事 藤津 均 加藤 喜夫 遠藤 一典 武藤 泰典 斎藤 清紀 鶴岡 武
森 一誠 森 宏 岡本 健

2.役員

会長 藤津 均 副会長 加藤 喜夫(会長エレクト)
副会長 森 宏
幹事 村松 勇治 副幹事 藤田 孝次
SAA 岩崎 恒雄 副SAA 小林 照二 (平成 12 年 12 月退会)副SAA 河原 裕典
会計 長根 信康 副会計 長沼 博

3.委員会 (◎印:委員長 ○印:副委員長)

(A)クラブ奉仕委員会(担当理事) ◎加藤 喜夫 ○脇田 幸一
1.出席委員会 ◎藤田 孝次 ○若松 守正
2.職業分類委員会 ◎岡本 健 ○土志田 猛 脇田 幸一 森 宏
3.親睦活動委員会 ◎河淵 雄 ○小林 照二 正木 隆至 (平成 13 年 2 月転勤)
下中 英輝
4.雑誌委員会 ◎市瀬 英一 ○濱田 茂
5.会報委員会 ◎北原 弘文 ○武藤 泰典
6.会員選考委員会 ◎山下 栄蔵 ○遠藤 一典 内野 晃
7.会員増強委員会 ◎大地 哲郎 ○高嶋 経保 鶴川 昇
8.プログラム委員会 ◎濱田 茂 ○須藤 保夫
9.ロータリー情報委員会 ◎代々木和男 ○森 善助(平成 12 年 11 月退会)
山下 栄蔵 森 宏
10.広報委員会 ◎須藤 保夫
(B)社会奉仕委員会(担当理事) ◎森 一誠 ○内野 晃
(C)青少年奉仕委員会(担当理事) ◎武藤 泰典 ○下中 英輝
1 ライラ委員会 ◎石川 輝久 ○矢嶋 誠治
2 インターアクト委員会 ◎河原 裕典 ○若松 守正
(D)職業奉仕委員会(担当理事) ◎斎藤 清紀 ○正木 隆至
(E)国際奉仕委員会(担当理事) ◎鶴岡 武 ○長根 信康
1 世界社会奉仕委員会 ◎遠藤 一典 ○森 宏
2 ロータリー財団委員会 ◎斎藤 晃 ○岡本 健
3 米山奨学委員会 ◎矢嶋 誠治 ○横井 好明

2590 地区役員

1 地区諮問委員会 鶴川 昇 2 地区指名委員会 鶴川 昇
3 地区職業奉仕委員会 森 宏 4 地区ローターアクト委員会 脇田 幸一

備 品 目 録

品名	数量	品名	数量
ロータリーの鐘とハンマー	1	卓上名札	23
国旗	1		
クラブ旗	2	コーヒー・セット	1
認証状	1	電気ポット	1
スマイル・ブック	1	R財団寄付率証明書	1
グッド・ウィル・ボックス	1	茶棚	1
レクチャー・アンプ	1		
テープレコーダー	1		
レコード・プレーヤー	1	クラブ小旗(さお共)	10
ワイヤレス・マイク	3	クラブ印(角)	1
会員個人別ボックス	2	クラブ会計印	1
		冷蔵庫 ナショナル NRB8M3	1
バナー掛(各クラブのバナー共)	2	スマイル・レポート入れ	12
バナー立て	13	漆谷 RC から点鐘台(大邱松林 RC)	1
パネル	19	// 記念楯	1
カメラ	2	2 点スクリューパンチ	1
		事務用回転椅子	1
アクリル名札板	1	携帯用ロータリーの鐘とハンマー	2
FAX・コピー機 富士ゼロックス ABLE 3221no. 872156	1	チャリティーバザー(名入)のぼり	1
		祝 30 周年(名入)のぼり	11
CDプレーヤー	1		
ワープロ NEC文豪	1		
ノートパソコン	1		
緑RC名入 紺たすき	100		
SAA(赤)たすき	3		
緑RC名入 白地のぼり	11		
ポール	10		

充填・未充填職業分類表

資格	職 業 分 類		会 員 名	役 職
	関 連	分 類	勤 務	先
正 会 員 (A c t i v e)	医 術	内科医		
		Physician		
		循環器科医		
		Circuiatory		
		外科医		
		Surgeon		
		小児科医		
		Pediatrist		
		産婦人科医		
		Obsterician and Gynecologist		
		歯科医		
		Dentist		
		口腔外科医		
		Oral Cavity Surgeon		
		整形外科医		
		Orthopedic Surgeon		
		耳鼻咽喉科医		
		Ear Nose and Throat Doctor		
		眼科医	藤津 均	院長
		Ophtalmologist	フジ眼科・歯科クリニック	
		歯科矯正医	加藤 喜夫	院長
		Dent Orthdonic	愛誠歯科医院	
		麻酔科医		
		Anesthetist		
	施 設 及 び 病 院	病院	大地 哲郎	副理事長
		Hospital	横浜新緑病院	
		専門病院		
		Specialty Hospital		
		薬局		
		Pharmacy		
	保 険	保険代理業	北原 弘文	ファイナンシャルプランナー
		Insurance Agency	ソニー生命保険(株)	
	衛 生	クリーニング店		
		Cleaning Shop		
	衣 料	洋品店		
		Cotton Goods		

充 填 ・ 未 充 填 職 業 分 類 表

資格	職 業 分 類		会 員 名	役 職
	関 連	分 類	勤 務	先
正 会 員 （ A c t i v e ）	衣 料	洋服店		
		Clothing		
		呉服店	岩 崎 恒 雄	代表取締役
		Japanese Cloth Shop	㈱岩崎呉服店	
	食 品 及 び 嗜 好 品	レストラン		
		Resturant		
		菓子店		
		Cake Shop		
		酒店		
		Alcholic Store		
	日 用 品	スーパー		
		Super Market		
		文房具		
		Stationery		
	教 育	幼稚園	黒 滝 等	園 長
		Kindaergarten	黒滝幼稚園	
		高等学校		
		Senior High School		
		短期大学		
		Sumier College		
		私塾		
		Praivate School		
	ビジネスサービス	弁護士		
		Lawyer		
		税理士		
		Tax Service		
		司法書士		
		Judiciary Scribner Service		
		経営相談		
		Business Counseling Service		
		測量士		
		Surveyor		
	宗 教	仏教	斎 藤 清 紀	副住職
		Buddhism	福聚院	
		神道		
		Shintoism		

充填・未充填職業分類表

資格	職 業 分 類		会 員 名	役 職
	関 連	分 類	勤 務	先
正 会 員 (A c t i v e)	運 輸 及 び 倉 庫 業	運送業		
		Trucking Service		
		倉庫業		
		Storage		
		貨物自動車輸送	河原 裕典	代表取締役
		Motor Freight Transportation	(株)横浜ドリームライン	
	機 械 及 び 装 置	送風機製造	武藤 泰典	代表取締役
		Blower Mfg	(株)武藤電機	
		建設機械		
		Construction Machinery		
		機械工具		
		Machine and Tool		
		非鉄金属製錬	鶴岡 武	代表取締役
		Nonferrous Metals Refining	アジア物性材料(株)	
		精密機械		
		Precision Machinery		
	鉄 及 び 金 属	板金工作		
		Sheet Metal Working		
		金型製造		
		Molds Mf'g		
	自 動 車	自動車販売		
		Automobile Dealers		
		自動車整備		
		Automobile Repairing		
		カーデザイン		
		Car Design		
	電 気 及 び 通 信	電気設備		
		Electric Construction		
		電話事業	若松 守正	支店長
		Telephone Service	NTT東日本中山支店	
		情報通信		
		Information		
	電 子 機 器	電子試験機	河津 雄	代表取締役
		Electronic Tester	新電子工業(株)	
	印 刷 及 び 広 告	書籍販売		
		Book Distributin		

充 填 ・ 未 充 填 職 業 分 類 表

資格	職 業 分 類		会 員 名	役 職
	関 連	分 類	勤 務	先
正 会 員 （ A c t i v e ）	印 刷 及 び 広 告	広告業		
		Advertisement		
		印刷		
		Printing		
		新聞配付		
		News Paper Distributin		
		看板広告		
		Advertisting Service		
	美 容 及 び 整 形	理容		
		Barber		
		美容院		
		Beauty Shop		
	ホ テ ル 及 び 観 光	ホテル	濱 田 茂	専務取締役
		Hotel	(株)パストラル	
		旅行幹旋業		
		Tourist Agency		
	建 設 業	建設請負業		
		Generai Contracting		
		木造建築		
		Architest		
		ビル建築		
		Building Construction		
		土木工事		
		Public Works		
		舗装工事		
		Pave Construction		
		建築リフォーム	市瀬 栄一	代表取締役
		Reform ot Building	(株)不二健	
		電気工事		
		Electric Construction		
		水道工事		
		Waterpipe Construction		
		鉄道建設		
		Railroad Construction		
		設備工事	村松 勇治	代理副社長
		Equipment Construction	(株)ジェス	

充填・未充填職業分類表

資格	職 業 分 類		会 員 名	役 職
	関 連	分 類	勤 務	先
正 会 員 (Active)	建 設 業	型枠工事		
		Concrete Support Construction		
		塗装工事		
		Painting Construction		
		建築設計		
		Architect		
		造園業	藤田 孝次	会長
		Landscape Service	(株)三橋緑化興業	
		推進工事	長根 信康	代表取締役社長
		Watersupply&Disposal Construction	(株)ナガネ	
	建 築 材 料 及 び 室 内 装 飾	建築材料		
		Building Material		
		生コン配布		
		Concrete Distributing		
		家具室内装飾	森 一誠	代表取締役
		Upholstering	(有)宮地	
		ガス・プロパン		
		Gas and Propan Distributing		
	不 動 産	不動産業	須藤 保夫	代表取締役
		Real Estate Agency	(株)須藤企画	
		ビル賃貸		
		Building Renting		
		土地賃貸		
		Proprietary Renting		
	農 林 及 び 園 芸	農業		
		Agriculture		
		木材販売		
		Lumber Distributing		
	畜 産	飼料		
		Feeds		
		獣医		
		Veterinary Surgeon		
	金 融	都市銀行		
		City Banking		
		地方銀行	荒木 敏男	支店長
		Local Banking	横浜銀行中山支店	

充填・未充填職業分類表

資格	職 業 分 類		会 員 名	役 職
	関 連	分 類	勤 務	先
正 会 員 (A c t i v e)	金 融	外国為替銀行		
		Foreign Exchange Banking		
		信用金庫		
		Credit Banking		
		証券業	元木 裕	支店長
		Securities	日本グローバル証券青葉台店	
	スポーツ及びレクリエーション	ゴルフ練習場		
		Golf Trainingyard		
		ペットショップ		
		Pet Shop		
	保安警備事業	警備保障	石川 輝久	顧問
		Security & Guard Service	(株)ジェイ・アメニティサービス	
	冠 婚 葬 祭 業	葬祭業	下中 英輝	代表取締役
		Mortician	(株)薫	
	名 誉 会 員		名倉 健二	

充填・未充填職業分類表

資格	職 業 分 類		会 員 名	役 職
	関 連	分 類	勤 務	先
シニア・アクティブ会員（SENIOR ACTIVE）		高等学校	鵜川 昇	理事長
		Senior High School	桐蔭学園	
		銃器	岡本 健	代表取締役
		Fire Arms	ミロク機械(株)	
		建設機械	山下 栄蔵	取締役社長
		Construction Machinery	山下工業(株)	
		外科医	内野 晃	院長
		Surgeon	内野医院	
		建築材料	代々木和男	取締役社長
		Building Material	(有)代々木商店	
		ビル賃貸	矢嶋 誠治	代表取締役
		Building Renting	矢嶋地所(株)	
		情報通信	横井 好明	代表取締役
		Information	横井通信工業(株)	
		ビル賃貸	遠藤 一典	代表取締役
		Building Renting	(有)藤栄	
		不動産業	土志田 猛	代表取締役
		Real Estate Agency	(株)岩本不動産商会	
		土地賃貸	斎藤 晃	代表取締役
		Proprietary Renting	(株)八廣	
		鉄道建設	森 宏	代表取締役
		Railroad Cnstruction	森建設(株)	
		看板広告	高嶋 経保	代表取締役
		Adverti Sting Service	横浜標識(株)	
		産婦人科医	脇田 幸一	院長
		Obstercian and Gynecologist	脇田産婦人科医院	
		税理士	長沼 博	所長
		Tax Service	長沼税理事務所	

2000年～2001年度(平成12年度～13年度)横浜緑RC年間プログラム						
	クラブアッセンブリー		クラブアッセンブリー		クラブアッセンブリー	
月週	平成13年1月	2月	3月	4月	5月	6月
一週	10日 新年挨拶 会長・幹事 (定例理事会)	3日 夜間移動例会 飯山温泉 元湯旅館にて	7日 卓和 5大奉仕委員長 より前半を省み (定例理事会)	4日 新例会場移転 青葉台フォーラム 藤津会長 (定例理事会)	2日 休会	6日 一年を 振り返って (定例理事会)
二週	17日 卓和 ロータリー理解 推進月間に因 んで 代々木会員	7日 卓和 世界理解月間 について 鶴岡会員 (定例理事会)	14日 卓和 東京中央RC 佐藤純様 (事業承継に ついて)	11日 卓和 雑誌月間に ついて 市瀬会員	9日 卓和 緑警察署長 畔柳五郎様 (市民生活 の安全について) (定例理事会)	13日 一年を 振り返って
三週	24日 卓和 前田流平家琵琶 山内とも子様 (琵琶弾き語り)	14日 卓和 桐蔭学園野球部 監督 土屋恵三郎様 (私の野球人生)	21日 クラブフォーラム クラブのIT化に ついて 長根会員	18日 移動例会 職場見学会 NTT「遊電地」 見学及び パソコン教室	16日 卓和 会員増強フォーラム 大地会員	20日 期末懇親会
四週	31日 夜間移動例会 として2月3日 に振り替え	21日 ロータリー創立 記念日 卓和 ㈱サンイチエ芸社 吉川健一様 (点字の世界)	28日 卓和 イニシエーション スピーチ 荒木会員	25日 卓和 中山地区ケア センター前所長 佐々木まさみ様 (明日は我が身 誰でも通る道) (臨時理事会)	23日 卓和 ジャーナリスト 小林康司様 (第39代米国 大統領の謝罪) ピアニスト 三船優子様	27日 会期終了挨拶 会長・幹事
五週		28日 クラブ創立 記念日 卓和 ロータリークラブ のIT化推進に ついて 長根会員			30日 夜間例会	
年間行事	ロータリー 理解推進月間	世界理解月間 RI創立記念日 (23日) クラブ創立 記念日 (28日)		雑誌月間 (ゴルフ同好会)		(ゴルフ同好会)

2000年～2001年度(平成12年度～13年度)横浜緑RC年間プログラム						
	クラブアッセンブリー		クラブアッセンブリー		クラブアッセンブリー	
月週	平成12年7月	8月	9月	10月	11月	12月
一週	5日 新会長 新幹事 就任挨拶 (定例理事会)	2日 ガバナー 公式訪問	6日 青少年活動月間 (フォーラム) 下中会員 (定例理事会)	4日 卓和 鶴岡会員 (里親制度支援で 国際奉仕入門) (定例理事会)	1日 地区大会報告 (会長)	6日 卓話 ローターアクト インターアクト 大会報告(委員長 (定例理事会)
二週	12日 新年度計画 四大奉仕 委員長	9日 卓和 NTT小林朋広様 (IT革命のわかり やすい話)	13日 国際奉仕に ついて (フォーラム) 鶴岡会員	11日 卓和 1994～95年度 パストガバナー 中山義之様 (職業奉仕について (フォーラム)	8日 ロータリー財団月間 について (フォーラム) ロータリー財団奨学 生 生山泰子様 (定例理事会)	13日 クリスマス 家族会
三週	19日 卓話 元名古屋東急 H総料理長 高田喜一郎様 (飲食業の売れ るサービス)	16日 休会	20日 卓和 米山奨学生 金・善郁君 (米山奨学について のフォーラム)	18日 移動例会 職場見学会 (フジテレビ)	15日 卓和 青葉区長 尾崎瑠三様	20日 卓和 緑区長 町田福治様 (緑区の まちづくり) (総会)
四週	26日 卓話 び～のび～の代表 奥山 千鶴子様 (育児支援施設)	23日 卓和 ミリア代表 舟木靖子様 (ミリアとは)	27日 卓和 緑警察署 生活安全課 福田明様 (少年非行の現状 と問題点)	25日 卓和 都筑区長 中西雅子様	22日 卓和 湘南工科大学 教授 藤津悟様	27日 夜間例会
五週		30日 夜間例会9/2に 変更			29日 夜間例会	年末休み
年間行事	ガバナー公式 訪問 クラブ協議会	会員増強月間	青少年活動 月間 (ゴルフ同好会)	職業奉仕月間 米山月間	ロータリー 財団月間 (ゴルフ同好会)	定期総会

